第７号　2012年10月発行

帝産Lady

バスガイドが作る帝産ニュース

今月の担当広報部員：東京支店

遠藤　ゆか

伊藤　亜美

新車導入！三菱「MS96VP」

神戸支店・３台

大阪・神戸に、ピカピカの新車が届く

今期も春に続き車両代替計画の基、三菱ふそう製車両5台を購入し、大阪支店に2台と神戸支店に3台をそれぞれ導入しました。

今回の車両は新保安基準が反映され、座席の強度アップとバス設備でお客様に受傷させないといった客席の安全性が高められています。この強度アップによって車重が重くなった為、部品の軽量化を計りましたが、エンジンだけは従来型を採用、馬力の維持にこだわっています。

また、サイドビューカメラを装備した事により今まで確認しずらかった左側方視界を確保し安全確認性をアップしています。

車両と運転技術による安全性アップでお客様に快適な旅をお届けしましょう。

大阪支店・２台

■新しくなった装備（一例）

①新直冷（床下直冷）式エアコン
新直冷採用に伴い、サブ燃料のタンクがなくなり、トランクルームが幅広となる。

②サイドビューカメラ採用
左ミラーステー根本部にカメラを装着し、左側の確認困難箇所をカバー。

③ドリンクホルダー
事故時のお客様への受傷を防ぐため、従来の金具製からプラスチック製に変更。

④座席脚
新保安基準に対応し、座席取付部分を強化。（床に直接取付けではなく、レールを埋め込みレールに座席脚を固定する安全性を強化）

プラスチック製ホルダー

レール埋め込み式座席脚

直冷式エアコン＆トランク

左ミラーステーにカメラを設置

運転席からのサイドカメラ

下期スタート「３Ｃ運動」でダッシュ

全支店スローガン一挙公開！

今年の運動は「３Ｃ運動」９月２９日に行われた拡大経営会議で全支店のスローガンが発表されました。

スローガンを発表する東京支店の皆さん

支店スローガン

東京支店
「MUST BUILD ON ～支店構築へのチャレンジ～」

名古屋支店
「自分から変わろう変えよう」

京都支店
「みんながみんなを気遣える職場に」

奈良支店
「Challenge to Reform（改革への挑戦）」

大阪支店
「常勝チームへの挑戦！！」

神戸支店
「チェンジする勇気・
チャレンジする熱意を持とう！！！」

本社
「ハートフル本社！　気持ちを込めた対応で愛される本社を目指そう！」

ポイントは

３つの「C」

チェンジ（change）…意識改革

チャレンジ（challenge）…挑戦

コミュニケーション（communication）

１１月～１２月
各支店に社長が訪問
インスペクションを
実施します。

安全だより

ベテラン運転士が運行管理者に

東京支店では、今まで運転士さんとして一緒に仕事をしてきた飛田さんと、郡司さんが運行管理者の試験を見事パスして現在、運行管理者として活躍しています。

飛田さんは定年後3年間ハンドルを握り、この６月から。郡司さんも帝産で３年間勤め、６月から頑張っています。

穏やかな人柄が表れた点呼と運転士時代の経験を生かした無事故へのアドバイスで全員で連続無事故記録を目指しましょう。

（遠藤広報部員）

安全性評価認定制度
認定取得

郡司恭宏運行管理者

飛田正暁運行管理者

編集後記

大山

遠藤さん、伊藤さんシーズンの忙しい中、取材お疲れ様でした。いよいよ下期に突入！広報誌は2周目に突入！ガンバリましょう。

松本

先月東京支店のOB・OG&ファミリーツアーに参加し、OBの皆様と焼津日帰り旅行を楽しみました。創業当時のバスガイド裏事情？も聞けて、OBの方々との交流を通じて帝産の歴史に触れる一日でした。

遠藤

東京第２弾やってきました！
今回は東京支店の○○な人というのを特集にしました！東京支店にはたくさんの仲間たちと協力しながら日々仕事をしています！
これからもたくさん紹介しまーす！
シーズンに入りましたが体調に気をつけてみなさん頑張っていきましょう！

伊藤

４月の広報誌を担当してから半年…あっという間に２回目がまわってきてびっくりです！　何とか頑張って取材したりしました。
それにしてもいつのまにか秋ですね！！旅行に行くにはいい季節ですが、やっぱり私は食欲の秋を満喫したいです！

帝産観光バス株式会社
〒一四〇-〇〇二一
東京都品川区東品川四-一〇-二七
電話　〇三-五四六〇-一二〇一
発行責任者　飯尾一重
ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

松本の気になるレポート
高速ツアーバス体験乗車

当社でも増便運行を受注しているウィラー・エクスプレスの高速ツアーバスに体験乗車してみた。今や移動交通手段の一つとしての地位を確立し、僅か五年間で急成長を遂げた高速ツアーバスの草分け「ウィラー・エクスプレス」をお客様目線で体験レポート。ピンクの謎に迫る。

■出発48時間前（予約）

予約はホームページで行い、僅か5分で簡単に予約できた。（むむ…この手軽さがお客様を増やす理由の一つか）編集長からは「最高級車両に乗れ！」との指令が出ていたが名古屋行きは4列シートの9~10列タイプが主流。（ちょっと残念）とはいえ、初体験のピンクシート。

■出発50分前（チェックイン）

新宿のバスターミナル、待合室に入るとビックリ。まるで空港のロビーのようでお洒落。（もちろんピンクが基調）

チェックインは、2次元バーコードをかざすだけでOK。やり方がわからず機械と睨めっこをしていたら、やはりピンク色のラインの入った制服の女性スタッフが笑顔で優しく教えてくれた。

■22時50分（出発）

女性スタッフの誘導でバスまで移動。

当然あのピンクバスが待っていた。

乗客16名で女性が7割。

出発してすぐに挨拶と注意事項がアナウンスされたが、なんとピンマイクを使い運転しながらの案内でビックリ。さりげなく、それでいて丁寧な口調で案内され、妙にリラックスしてしまう。

ガイド案内が基本の当社とは根本的に考え方が違い、軽いカルチャーショックを受けた。

■翌朝6時50分（到着）

定刻通り名古屋に到着。眠らずにレポートをしなくてはと意気込んでいたが、幅52㎝、最大斜度140度のリクライニングシートの快適さと運転のやさしさから、つい寝入ってしまった。

特注仕様のピンクシートはやはりただ者ではないと、眠りこけたのをシートのせいにする。

到着後、運転士の水谷さんに話を聞いてみた。

この仕事を始めたころ、乗客の高校生に有難う御座いましたと頭を下げることに抵抗があったが、今は一人一人のお客様のおかげで、自分の給与があると思うようになり、サービス向上について考えるようになったとの事。

また、安全に関する指導やサービス講習も徹底されている。

ピンクをキーワードにした広報展開とイメージ戦略、行き届いたサービス、そして貪欲なまでにこだわっている車内設備。

私たちも含め既存のバス会社にはない感性が感じられ、常にお客様が何を求めているかを追求している姿勢に当社も負けていられないと感じたのであった。

ガイドおすすめ情報
東　京

関越自動車道の三芳パーキングのうまいもんと言えば、「つばさかりん」のかりんとう饅頭と「崎陽軒」のゴマ団子です。

かりんとう饅頭は、外はほろ苦くサクサク、中はあまーい！　熟成こがし蜜とさつま芋あんの豊かな味わいのあんこ仕立て。

ゴマ団子は、「崎陽軒」と言えばシューマイという常識を覆すほどのおいしさです。

つばさかりん　川越・紋蔵庵 /TEL　049-235-1857

崎陽軒　三芳ＰＡ店 /TEL　049-274-5585

ゴマ団子（左・伊藤ガイド）、かりんとう饅頭（右・遠藤ガイド）

営業部最年少部員

松本和正

一言

先日、奈良支店の点呼に出させていただきましたありがとうございました

「3C運動」松本レポート特別企画
本社メンバー紹介

日ごろ事務所にいることが多い本社のメンバーを不肖松本が紹介していく特別企画です。

本社をもっと身近に！　愛される本社を目指します。

まず初回は、私自身を顔出し紹介。

東京支店から本社にやってきてはや1年。

たくさんの運転士さんやガイドさんと知り合えた東北ボランティアは本当にいい経験でした。

ガイドレポート（東京編）

東京支店は、昔から東北地方の卒業生を積極的に採用している事もあり、東北地区出身のガイドが多く在籍していますが、実は北は北海道から南は九州まで幅広い出身地の方が集まっています。

そんな東京支店の「一番〇〇な人」を紹介します。

一番北から上京してきた人

入社4年目75期の松田朝日さんです。 北海道夕張出身。

北海道が大好きなので皆さん遊びに来てください。

一番南から上京してきた人

入社２年目77期の関根智華さん（上）と斑目彩由弥さん（下）です。

鹿児島県出身。

一番遠くから来ている人

大場支店長。 茨城県取手市から毎日通勤されています。

電車で片道約２時間！

他にも埼玉や千葉など遠方から通勤されてる方がたくさんいます。

一番でかい人

入社７年目ドライバーの粕谷勝幸さんです。 身長 186 センチ。

ちょっとかがまないとドアを通れません。

大食いＮｏ１

入社６年目 73 期の浅野由衣さんです。

大食いクイーンの彼女は、他社バスの乗務員さんにも知られているくらい大きな胃袋をもつ人です。

この日もエビカツ重とうどんのセットを大盛で食べたあと、アイスをニつ食べていました。

回転寿司で 60 皿食べたことがあります。

一番芸達者な人

入社８年目ドライバーの遠藤真さんです。

遠藤さんはマジシャン！　勿論本業はドライバーですが…　この写真は昨年の慰安旅行で人を浮かせた時の写真です。

一番若いドライバーさん＆イケメン？

26 歳沓掛さん。

入社 1 年目のイケメンドライバー。

ドライバーになり良かったことは色々な観光地に行けること！

（東京支店　伊藤広報部員）

支店紹介

東京支店の寮監さんは、いつでも優しく接してくれる久慈治さんと裕子さんです。

寮生のお父さんとお母さん役で、仲良し夫婦です。

裕子さんが作ってくれる「じゃが丸くん」は寮生に大人気です！

将来のお手本にしたい仲良し夫婦

東京支店のガイド寮廊下、翌日の仕事が台数の時は、前日に挨拶とコース確認を兼ねて一号社の先輩に教えてもらいます。

先輩の部屋の前で地図で確認。

修学旅行シーズンには、廊下がたくさんの人で足の踏み場がないくらいになります。

地図を広げコースを確認する一年生